

疲れて帰る道の途中で・・・

やっとこさ、仕事が終わって頭から湯気(すごくがんばったのです。)を出しながら車を運転して帰る途中、何かいつもと景色が違うのですね。左前方がなんだかすごく賑やで明るいのです。思わず車を徐行させ、いったい何がいつもと違うのか前の方を、きょろきょろ・・・そして気がつきました左下の一角に、それはなんだか賑やかにニコニコ笑っているように見えました。そして、そこだけすごくクッキリと、鮮やかに見えるんです。

大粒のマリーゴールド、キンセンカ、デージーそしてコスモスが、その正体でした。車を止めて、しばし見入ってしまいました。「ずいぶんと手をかけたのだろうか・・・」何でもそうだと思うのですが、人が手がけた事で見る人の心をとらえるのは、長い時間と手間をかけて丹精した結果できた物だと思うのです。頭の湯気が収まって、仕事の疲れがとれ、癒やされるのを感じました。「そういえば・・・」町内のきれいな公園、我が家でも何気なく利用している清潔なゴミステーション、吸い殻一つ落ちていない町内の歩道。私の知らないところで、ずいぶんと人の手がかかっているのではないかと今更ながら、そういう思いに至りました。

私は、歩道の花壇は、その真向かいのお家の人が自宅の庭のように世話しているもの、とばかり思っていました。後で知ったのですが、この清田緑小学校の向かいの歩道の花壇は、我が町内会のもと内陸部の有志の方々が、自宅からかなり離れたこの一角のお世話をしているのです。なかなか出来ることではないなと思いました。ちょうどその時、公園清掃を終えて帰る、年配の方々の一団、(はるにれ会の方々【しんえい西自治会老人クラブ】)が見え、なんだかその光景を、とても暖かく感じた早朝でありました。(以上、東 総務部長)



ゴミ出しについて

それを見たのは、雑紙の回収日でした。そのゴミステーションの周りがなんだか白く異様なので、近寄ってみると地面にシュレッダーのくずが点々と飛び散っておりました。これでは、回収業者も取り切れないだろうし、近くの住民の方は地面にへばりついた紙片の清掃に苦勞するだろうと思いました。考えられる事はただ一つです。清掃車がゴミを圧縮する際に破裂しているのです。ゴミステーション近くの住民の方は善意で協力して下さいます。迷惑をおかけしないためにも、**ゴミ袋の空気は抜いて捨てるようにお願いいたします。**

ゴミステーション①移動します

長らく個人宅の玄関横にあって、ご迷惑をおかけしていたゴミステーション①を移動します。去る7月23日(土)に使用者の方々に集まってもらい、話し合った結果、以下のように決定いたしました。

ゴミステーション①の新しい場所は、真栄青空公園ゴミステーション③のとなり(天理教教会の道路を挟んだ向かい側)です。田村さんにお願ひし、了解していただきました。距離が遠くなったお宅3軒にはゴミステーション②の利用をお願いいたしております。【西本・荒井・石井(及川)の各家】ゴミ出しのルールを守って大事に使って頂きますようお願い申し上げます。(以上、川口 環境衛生部長)

町連パークゴルフ大会にて・・・

毎年参加依頼の来る「清田中央地区町内会連合会パークゴルフ大会」に、本年度は5名の方が参加して下さいました。その結果、日頃の精進が実り、1班の佐藤 敏子さんが女性の部で5位に入賞なさいました。うれしいことです。皆様にもお知らせいたします。

倉庫土台の改修完了

昨年度からの課題でありました、倉庫の土台修理が完了いたしました。倉庫改修協議会のメンバーで、倉庫の中の物を全て外に出し、改修業者が倉庫を分解していったん撤去、土台を作り直してから、もう一度組み立て、中の物を搬入し直すという大仕事でありました。これで沈み込んだ土台による倒壊の懸念がなくなり一安心です。工事費用は、188000円かかりました。(以上、田中 防犯防災部長)



ウポポイ・ピリカコタン バスツアーについて

前に回覧したバスツアー(バス代金無料)参加募集案内ですが、実施時期が記載されておりました。本自治会は9月24日・10月8日・10月29日・・・土曜日 10月30日・11月13日・・・日曜日のいずれかの日に実施で、応募します。このいずれの日も参加できる方は連絡を下さい。(会長・副会長・総務部長の誰かへ・・・)

しんえい西自治会のあゆみを記録します

平成4年から入居が始まったこの街は平成5年に自治会が発足したのだそうです。発足当時からおられる方々の話を聞くとなにより興味深いエピソードがいっぱいでついつい聞き入ってしまいます。今、近くで観測井戸を掘って地下の水のようすを市のほうで調べていますが、このあたりは昔けっこうな山であり、スキーをしたなどと言う話も聞きます。また、あのあたりが沢となっていて水が流れていたんだよというような話も聞かれます。いずれも興味深いことだなと思います。

このほど、顧問の瀬戸山さんに編集をお願いし自治会の歩みを記録に残すことになりました。今までに残っている文書を整理したり、古参の方にお話を伺ったりして作成していきたいと思っておりますので、会員皆様の御協力をよろしくお願いいたします。完成しましたら、自治会のホームページに掲載したり、希望者には紙媒体でお配りしたいと思っています。なお、完成予定は、令和5年7月を目標としております。
(以上、東 総務部長)

ボランティア活動

町内に住まわれている、お体が不自由な方のお宅にて敷地内外の雑草取りや清掃を、川村環境衛生副部長はじめ、はるにれ会の7人の方々がやってくださいました。いつも町内のあちこちに、目を配って頂き、私たちの知らないうちに黙々と活動して下さっている事に対し、頭が下がる思いです。



(以上、水島 社会福祉部長)

訂正してお詫び

前回ははるにれ75号の役員班長名簿で、2班班長、末竹さんの電話番号が間違っておりました。お詫びして訂正いたします。正しい電話番号は、886-2606です。

やすらくなあ

今から十数年前、こちらへ転居してくる前、私は豊平と平岸の境にあるアパートに住んでおりました。よく犬や小さかった息子連れ、散歩に出かけました。今から考えると、立派な施設のある公園であったのになんと雑然とした美しくない所であったのかと思います。あちこちに、たばこの吸い殻が落ちていたり、飲食したあとのゴミが散らかっていたりと、カラスが餌をあさった後のような公園でした。ここで暮らす人たちは、よほど忙しく余裕がないのであろうなと思ったものでした。

今、キラキラとした噴水の中に子供達の元気に遊ぶ声が響き、あじさいの青が目にしみる、心落ち着くこの町内会の公園に立ってみると、当時の、子育てに追われ、仕事に追われていた日々を懐かしく思い出すと共に、あの公園のことも思い出すのです。

だれも手をかけなければ、草ぼうぼうの花壇に、たまったゴミがあちこちに散乱した、無残な姿をさらすことになります。それは、そこに住む人の姿にどことなく似ていなくはないでしょうか。無残な心のままではいたくないものだと思って目をこすり、改めて我が町内会の公園を見ていると、先日みんなで楽しそうに話しながら公園から引き上げていく、はるにれ会の方々の後ろ姿を思い出しました。現役の方々は、第一線で忙しく戦っている中で、ふと見える公園や街並みの美しさに、癒やされ、その中で遊ぶ子供達の姿に心安らぐのではないのでしょうか。そんな場所を第一線を退いた方々が保っていてくれる。「うん！我が町内会は良いところだ！」思わずつぶやいてしまったのでした。
(以上、東 総務部長)



編集後記

清田南公園から少し西の方へ行ったら、小さな太陽光発電所があるのを知っていますか。そこで小さな馬のポニーが一頭、飼われているのです。よくそこへかけて独り者どうし話をしています。「やあ、元気か？」「ここんどこどうだい？」「ウーン、ほちほちでんな・・・」だれか人が見ていたら、シュールな景色でしょうね。「あのおじさん何やってんだ？」ロマンスグレーの癒やしの場のつもりなんです・・・